



新年のご挨拶

マツダエース協力会
会長 藤井 隆 (有限会社日東ベンディング中国 代表取締役社長)

明けましておめでとうございます。皆様には、つつがなく新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。
昨年6月の総会の役員改選で、小川前会長の後任として会長に選任され就任いたしました。協力会の目的である、会員会社の親睦を深め、相互に一層発展できますように、微力ながらお役に立てるよう努力する所存でございます。なにとぞ皆様のご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

さて、2020年は、新型コロナウイルス感染拡大により多大な影響を受けた1年間でした。罹患された方々および関係者の方々に謹んでお見舞い申し上げますとともに、皆さまのご健康と一日も早い収束を心よりお祈り申し上げます。

協力会活動にも影響が及び、鳥取県皆生温泉での宿泊総会、野球観戦、ゴルフコンペを中止せざるを得ませんでした。

今年は、十分な感染拡大防止対策を検討しながら、皆さんとお会いできますことを願っております。

皆様ご存じのように、マツダ株式会社様の技術の進化はめざましく、昨年は「MX-30」が発売され大変注目を集めました。新型コロナウイルスの影響により厳しい状況ではありましたが、現在は回復基調にあると伺っており、今後の業績に期待したいと思います。

本年も引き続き、新型車を中心にマツダ車拡販にご協力いただきますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、マツダエース協力会の活動が会員各位の親睦を深める場として、益々活発になること、加えて皆様方、ご家族、社員の皆様方のご健勝とご多幸を祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

謹んで年頭の祝詞を申し上げます。
本年も幸多き年でありますよう心からお祈り申し上げます。

顧問(株)いとや
小川 嘉彦

副会長 中吉エンジニテリング(株)
中吉 雄二

凸版印刷(株)
西山 郁也

会計(株)一誠
土橋 忠弘

理事(株)アステイ
矢口 靖司

(株)エディオン 法人営業部
日浦 康夫

(株)大野石油店
大野 徹

(株)コソ
榎岡 達也

(株)島田鉄工所
島田 泰実

広島駅弁当(株)
中島 和雄

三井食品(株)
森田 成彦

ミドリ安全南広島(株)
田辺 和広

監査ダイコーフーズ(株)
児玉 勝好

(株)タカキベーカーリー
坂本 和久



新年のご挨拶

マツダエース株式会社
代表取締役社長 埤森 敦己



明けましておめでとうございます。マツダエース協力会会員の皆様におかれましては、ご家族の皆様と一緒に
お健やかに新春をお迎えのことと存じます。

旧年中は皆様方より多大なご支援・ご協力を賜り、誠にありがとうございました。心よりお礼申し上げます。昨年は、
マツダエース協力会で開催されるイベントが新型コロナウイルスの影響で中止となり、皆様方との貴重な情報や
ご意見を賜ることができず、誠に申し訳なく存じます。本年もコロナによる情勢が不透明な点もごございますが、マツ
ダエース協力会を会員様同士の交流・情報交換の場としてご活用頂けるよう、一層の努力をして参りますので、
引き続き、ご支援方、宜しく願い申し上げます。

さて、昨年のマツダを振り返りますと、世界的な新型コロナウイルスの影響を受け、生産を一時落とさなければならぬ
状況ではありましたが、第二四半期以降は国内生産も通常な生産に戻ってきました。また新商品として量産EV
車MX-30をヨーロッパ市場に向け発売し、国内においてもマイルドハイブリットe-SKYACTIVを搭載し発売を開
始しました。この車は、これまでの魂動デザインから新しい路線を開拓すべく、「わたしらしく生きる」をコンセプトに、
クルマとともに自然体で自分らしい時間を過ごしていただくことを目指し、創造的な時間と空間を提案する自分ら
しさを楽しむ車として誕生し、今後国内EVの展開や、ロータリーエンジンを発電用で使用した電動化技術へと展
開していく予定です。今後本格化するCASE(※1)への対応も着実に進捗しています。

このような状況下、マツダは、先般、2021年3月期の第2四半期累計実績および通期見通しを発表しました。
第1四半期の453億円の赤字から、第2四半期では76億円の赤字へと着実に改善しており、販売の回復に加え、
効率化によるコスト改善、とりわけ固定費低減の取組みの加速によるもので、業績回復は想定を上回る進捗で進
んできています。通期見通しについては、欧米等における新型コロナウイルスの感染再拡大など、先行き不透明
な環境から、グローバル販売台数、財務指標ともに昨年7月に公表した見通しを据え置き、グローバル販売台数
130万台(前期比12万台/8%減)、出荷台数100万台(同23万3千台/19%減)、売上高2兆8,500億円(同5,803億
円/17%減)、営業損失▲400億円(同836億円減)としています。

マツダは今年から創立101年目に入り新たなチャレンジをしていきます。今後とも、さらなる進化をしていくマツダ車
にご期待頂き、会員の皆様からの更なる販売へのご支援をよろしく願い申し上げます。

最後に、会員企業様の益々のご発展と、皆様方のご健勝を祈念して、新年のご挨拶に代えさせていただきます。

※1 CASE: Connected(コネクティビティ技術)、Autonomous(自動運転技術)、Shared(シェアード・サービス)、Electric(電動化技術)

旧年中は格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。
本年も相変わらずご愛顧のほどお願い申し上げます。

業務本部長	情報技術サービス事業部長	ライフサポート事業部長	執行役員 ブランドサポート事業部長	執行役員 警備防災事業部長	取締役執行役員	取締役執行役員 ブランドテクノロジー事業部長	取締役常務執行役員	取締役常務執行役員	取締役専務執行役員
上 神 政 也	天 満 昇	西 本 武 生	島 村 肇	濱 田 直 之	中 谷 昭 二 郎	加 藤 英 之	小 田 佳 郎	藤 井 弘 二	鍵 本 浩 一



お知らせ

毎年8月発刊の「総会号」は、新型コロナウイルス感染拡大による活動自粛で休刊し、今年度は「新年号」と併わせていただきました。ご案内が遅くなりましたことお詫び申し上げます。

第45回

マツダエース協力会定時総会

今年度の定時総会は宿泊で実施する予定でしたが、新型コロナの影響を鑑み、やむを得ず書面決議となりました。会員の皆様に書面にて審議いただき、それを受けて6月12日(金)、リーガロイヤルホテル広島にて、役員の皆様にお集まりいただいた総会を小規模・短時間で開催し、各議案が原案の通り決定されました。

今年度は役員改選が行われ、2011年から9年間務めていただいた会長職が小川様から藤井様へ引き継がれました。小川様から「コロナの影響で色々なことが変わってくると思いますが、周りにいるメンバーが知恵を出し合ってより良い会になればと思います。藤井さんなら大丈夫です。」とご挨拶をいただき、藤井様からは「不安もありますが、微力ではありますが一生懸命努力したいと思いますので、皆さんご尽力とお助けをよろしくお願ひします。」とのご挨拶をいただきました。

最後にマツダエース(株)小田前社長、埴森新社長からのご挨拶で閉会となりました。



小川様



藤井様



会員情報

(2020年4月1日以降11月末現在)

●入会 (1社)

会社名	シンヨーコーキ(株)
所在地	広島市中区広瀬北町3-32
TEL	082-503-6456
代表者	代表取締役 久保 修
業務内容	ベアリング等各種メカトロ商品の販売。 モーター、ポンプ、クレーンの販売、修理

●社名変更 (2社)

新会社名	旧会社名
(株)中村工業	(有)中村工業
(株)山菊	山菊印刷(株)

●退会 (3社)

会社名
(有)浜田塗装、(有)広兼エンジニアリング、YAMAGATA INTECH(株)

企業パンフレット発送のご案内

会員企業にパンフレットの配布を希望される場合には、定期的な社内報等の配布時に併せて郵送いたしますので、協力会事務局までご連絡下さい。

ホームページ

<http://www.mazdaace.co.jp/company/cooperation/>

マツダ車拡販のお願い

日頃より会員各社様には、マツダ車の販売へのご支援・ご協力いただき、誠にありがとうございます。

さて、新世代商品群の第3弾である新型コンパクトSUV「MAZDA MX-30」が、「2020-2021日本カー・オブ・ザ・イヤー」の「デザイン・カー・オブ・ザ・イヤー」を受賞しました。

マイルドハイブリッドモデルは、直噴ガソリンエンジン「SKYACTIV-G 2.0」にマツダ独自のマイルドハイブリッドシステム(※1)「M ハイブリッド」を組み合わせた「e-SKYACTIV G(イー・スカイアクティブ・ジー)」を搭載しており、爽快な走りはもちろん、モーターのエンジンアシストによる優れた燃費性能や静かでスムーズな加速を実現しています。

また、センターオープン式のフリースタイルドアを採用しており、移動することなく前後ドアの開閉操作が可能です。開口部の高さや造形と合わせて、自然な姿勢でスムーズに乗り降りすることができます。

なおEVモデルも、日本市場では2021年1月に発売を予定しています。

※1マイルドハイブリッドシステム:モーターのみで走行可能なハイブリッド(フルハイブリッド)とは異なり、走行の主体はエンジンで、停止時や発進時などエンジン駆動時にモーターでアシストする。



MAZDA MX-30

「お得意先様マイカーご成約特典」も継続されています。マツダ車のご商談・ご注文時にご購入店舗のスタッフへお申込書をご提出ください。 ※ご購入後にはお申込み頂けませんのでご注意ください。

対象者 協会の会員会社の社員本人及び同居の親族(配偶者、子供、両親または兄弟姉妹、等)の方で個人名義登録に限ります。

対象車種 マツダが販売している乗用車(軽乗用車を含む)で、新車で購入いただいた場合
乗用車: MAZDA2、MAZDA3、MAZDA6、CX-3、CX-30、CX-5、CX-8、MX-30、ロードスター
軽乗用車: フレア、フレアワゴン、フレアクロスオーバー、キャロル、スクラムワゴン

今年度のマツダ車で購入実績に基づいて、来年度の定時総会で拡販表彰を予定しておりますので、何卒ご協力よろしくお願い申し上げます。